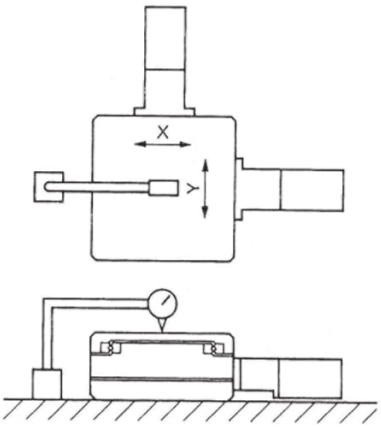
■XY運動の平行度A

XY運動と平面(テーブル取付面)との平行度(インジケータ定置)をいいます。

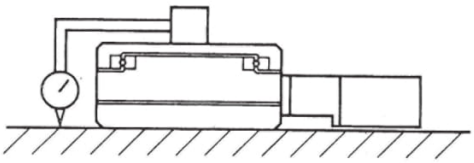
テーブルを取り付けた定盤上にインジケータを固定し、テーブル中央にテストインジケータを当て、X方向及びY方向の移動距離のほぼ全域にわたり測定し、移動距離内の読みの最大差を測定値とします。



■XY運動の平行度B

XY運動と平面(テーブル取付面)との平行度(インジケータ移動)をいいます。

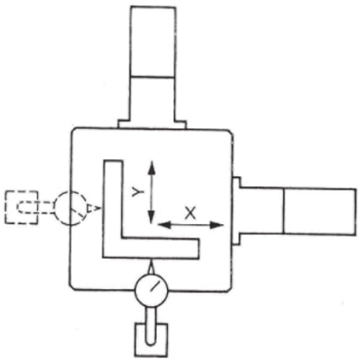
テーブル中央にインジケータを固定し、テーブルを取り付けた定盤上にテストインジケータを当て、X方向及びY方向の移動距離のほぼ全域にわたり測定し、移動距離内の読みの最大差を測定値とします。



■XY運動の直角度

X軸とY軸の直角度をいいます。

テーブル上に直角定規をどちらかの移動方向を基準に定置し、基準の移動軸と直角にテストインジケータを当て、その軸の移動距離内の読みの最大差を測定値とします。



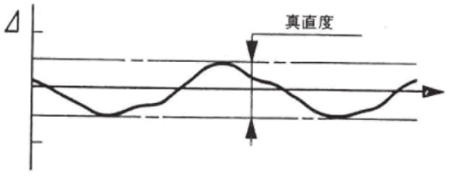
■真直度

直線であるべきテーブルの運動が、理想直線から狂っている程度をいいます。

水平真直度：テーブルの移動軸の左右(水平)方向の動き

垂直真直度：テーブルの移動軸の上下(垂直)方向の動き

テストバーとインジケータ又はレーザ真直度測定システムで測定します。測定値を互いに平行な二つの直線で、その間隔が最小になるようにはさんだ時の両直線の間隔で表します。



■ピッチング、ヨーイング

ピッチング：テーブル移動軸における上下方向の角度変化

ヨーイング：テーブル移動軸における左右方向の角度変化

オートコリメータ又はレーザ角度測定システムで測定し、読みの最大差で表します。